

第12回建材情報交流会

“安全・安心PARTⅢ”－これからの耐震を考える－

内装ボードの耐震不陸調整接着工法

(社)日本建築材料協会 技術委員会

コニシ株式会社・ボンド事業本部
大阪住宅資材部 福良 正臣

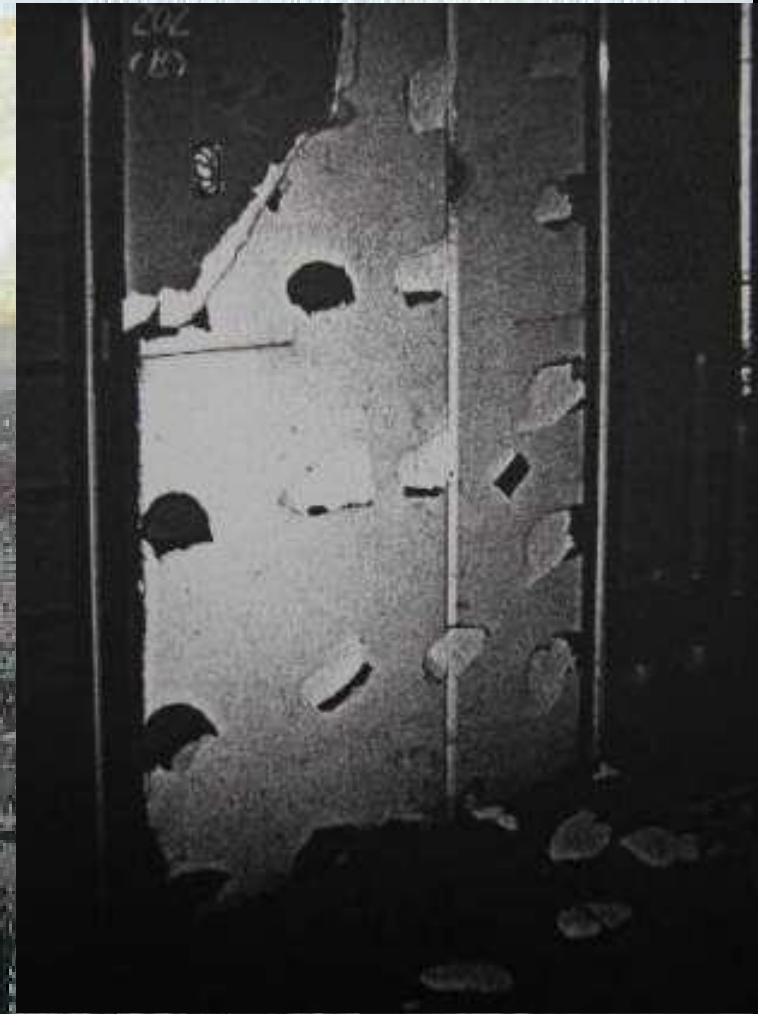
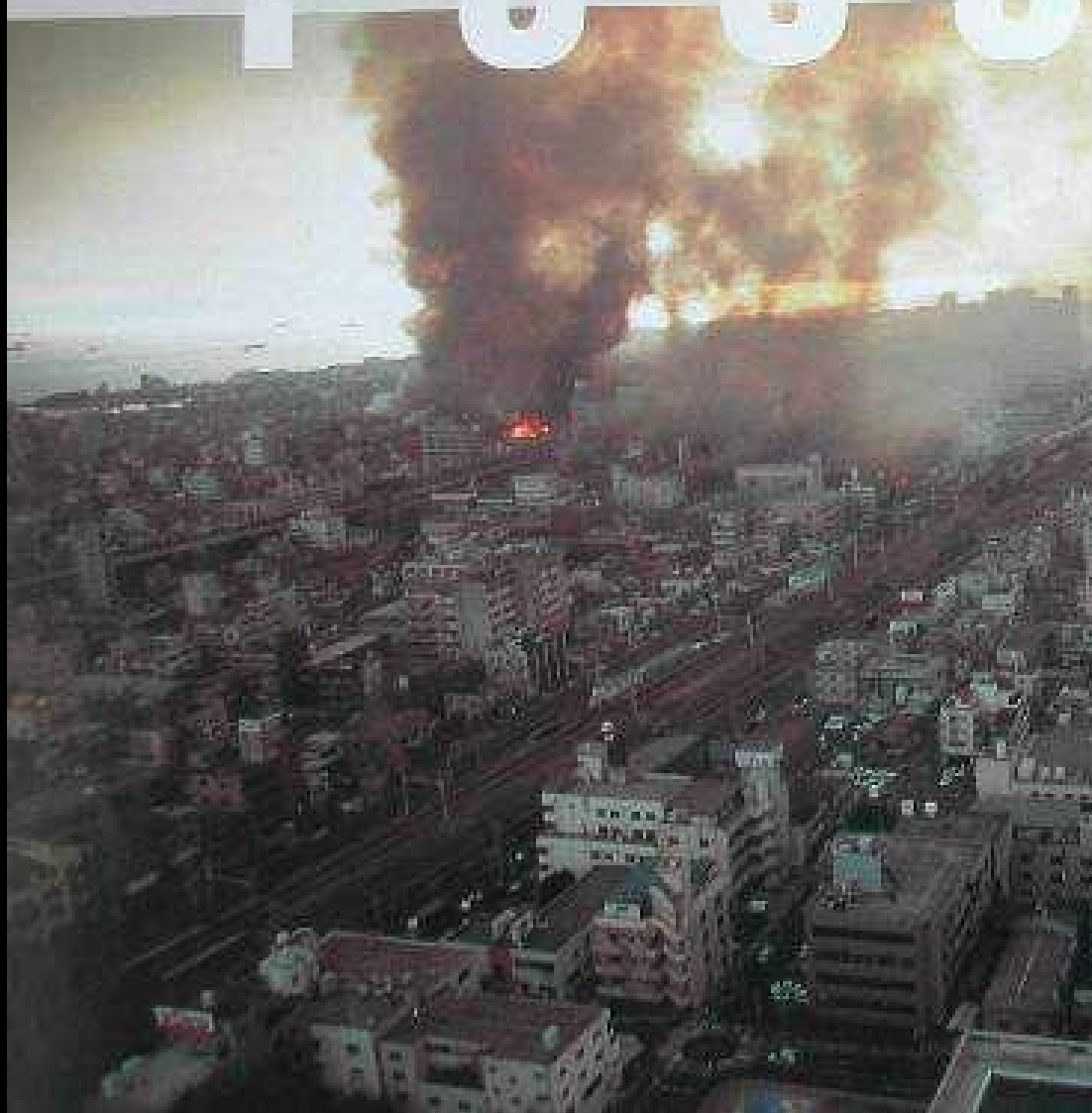
1995

Front Page

平成7年

開発の背景

無防備都市を襲った「M7.2」



GLボンド工法の脱落

ボンド・アジャスター工法とは・・・？

- 特殊両面粘着テープが装着された「ボンド・アジャスター」を壁躯体面に取り付け
- 専用弾性接着剤「ボンドRS-1」を注入・塗布するだけで
- 壁躯体面に各種内装ボードを簡単に取り付けることができる新しい工法です。



ボンド・アジャスター



アジャスター工法は・・・

- 初期接着に優れた特殊両面粘着テープによる **一次接着**
接着力の強さと弾力性に優れた接着剤による **二次接着**
の組み合わせは、
簡単な施工性と優れた面内変形追従性能を発揮します。

想定できる使用箇所



- 外壁に面した内壁
- 間仕切壁
- マンションの界壁
- 階段室
- エレベーター回り

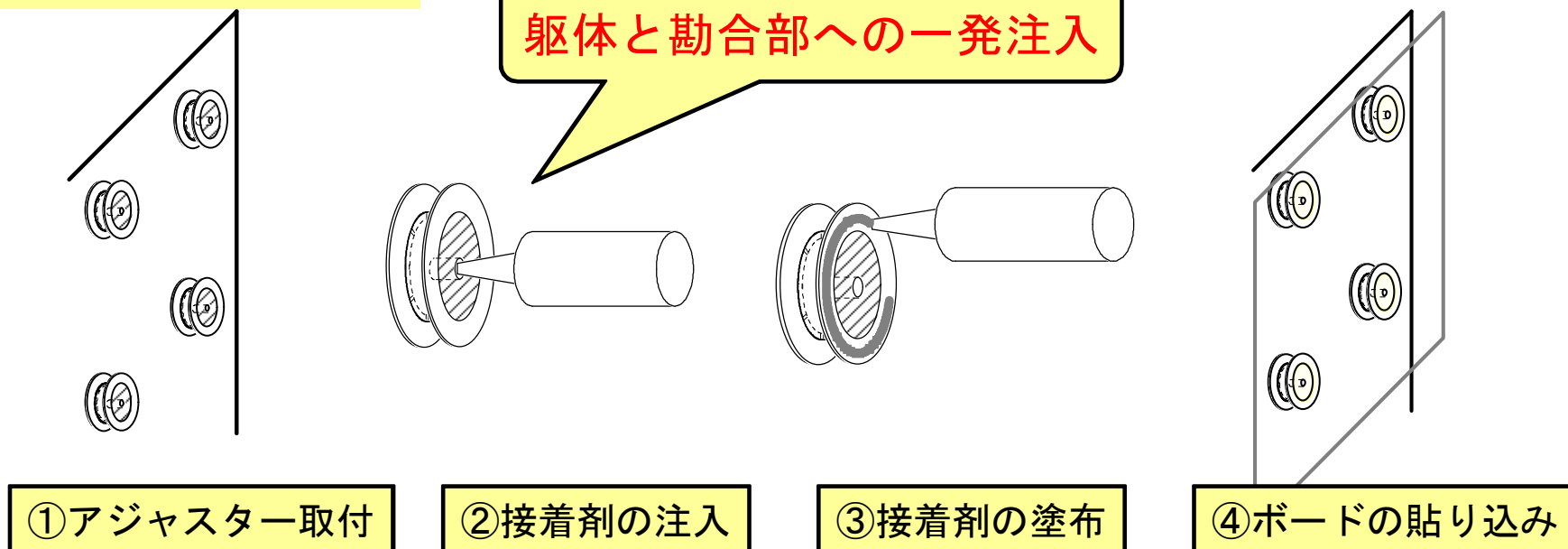
アジャスター工法の特長（その1）

優れた「施工」

- ① 手順が少なく**簡単に施工**できる。

アジャスター工法のしくみ

「工程の流れ」





②アジャスター不陸調整範囲

躯体面

32mm

最大サイズ

BA21-32タイプ

21~32mmの不陸に対応可能、
アジャスト幅は11mm

21mm

BA12-21タイプ

12~21mmの不陸に対応可能、
アジャスト幅は9mm

12mm

最小サイズ

アジャスター工法の特長（その2）

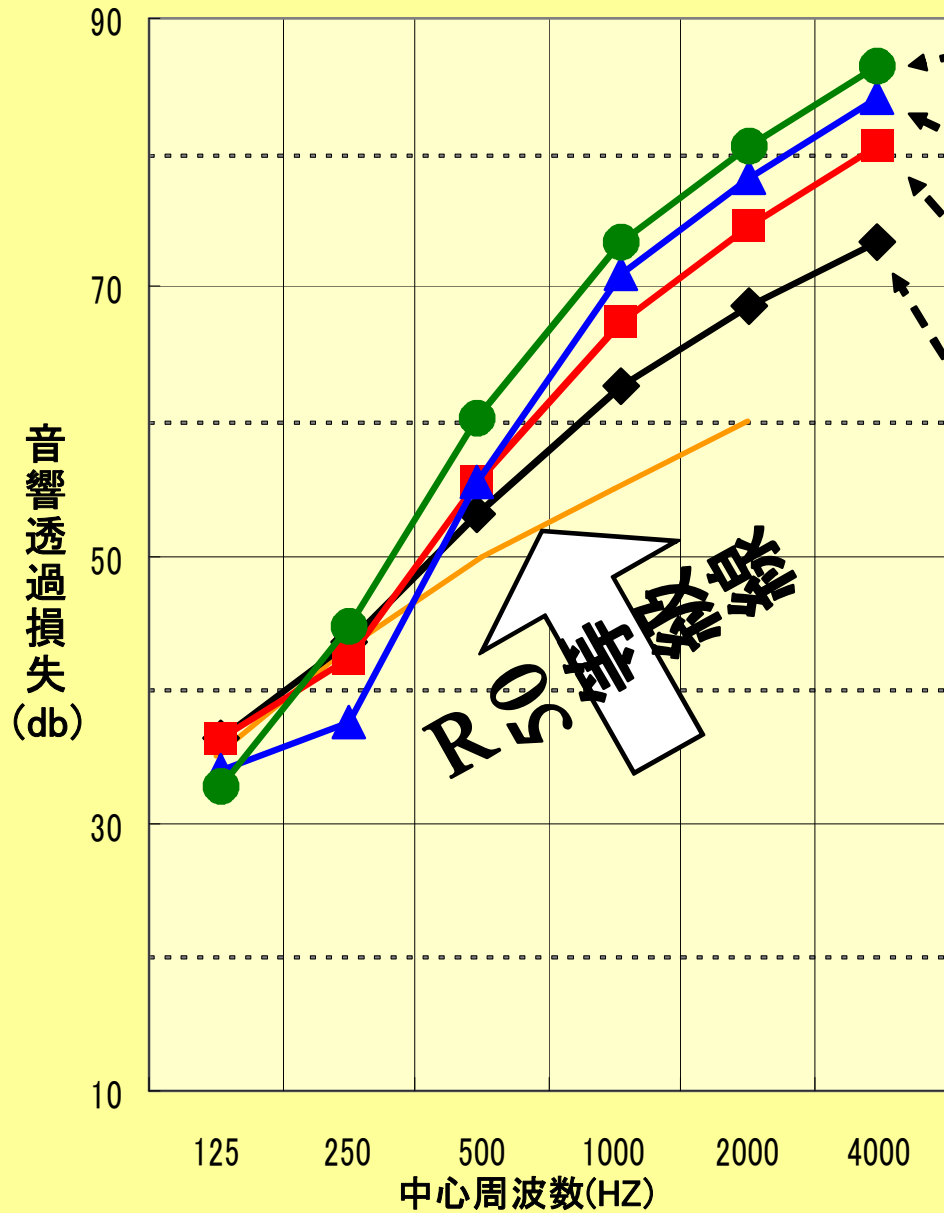
優れた「性能」

①大型面内変形試験 ※下地：ALC（SDR縦壁構法）

面内変形角 (rad)	内装ボードの観察状況
1/400	異常なし
1/300	異常なし
1/200	目地ズレ
1/150	石膏ボードの 表面紙の剥がれた音
1/120	石膏ボードの 表面紙の剥がれ
1/100	表面紙の剥がれ進展
1/60	変化なし

アジャスター工法はALCにも取り付けられます

②アジャスター工法は遮音性能にすぐれます



遮音等級

R45

両面アジャスター
グラスウール挿入
32k × t25

R40

両面アジャスター

R45

片面アジャスター

R50

鉄筋コンクリートのみ
t180mm

③アジャスターは断熱性能を損ないません

空気温度
20°C

表面温度
17.6°C

18.2°C

温度差
0.6°C

空気温度
0°C

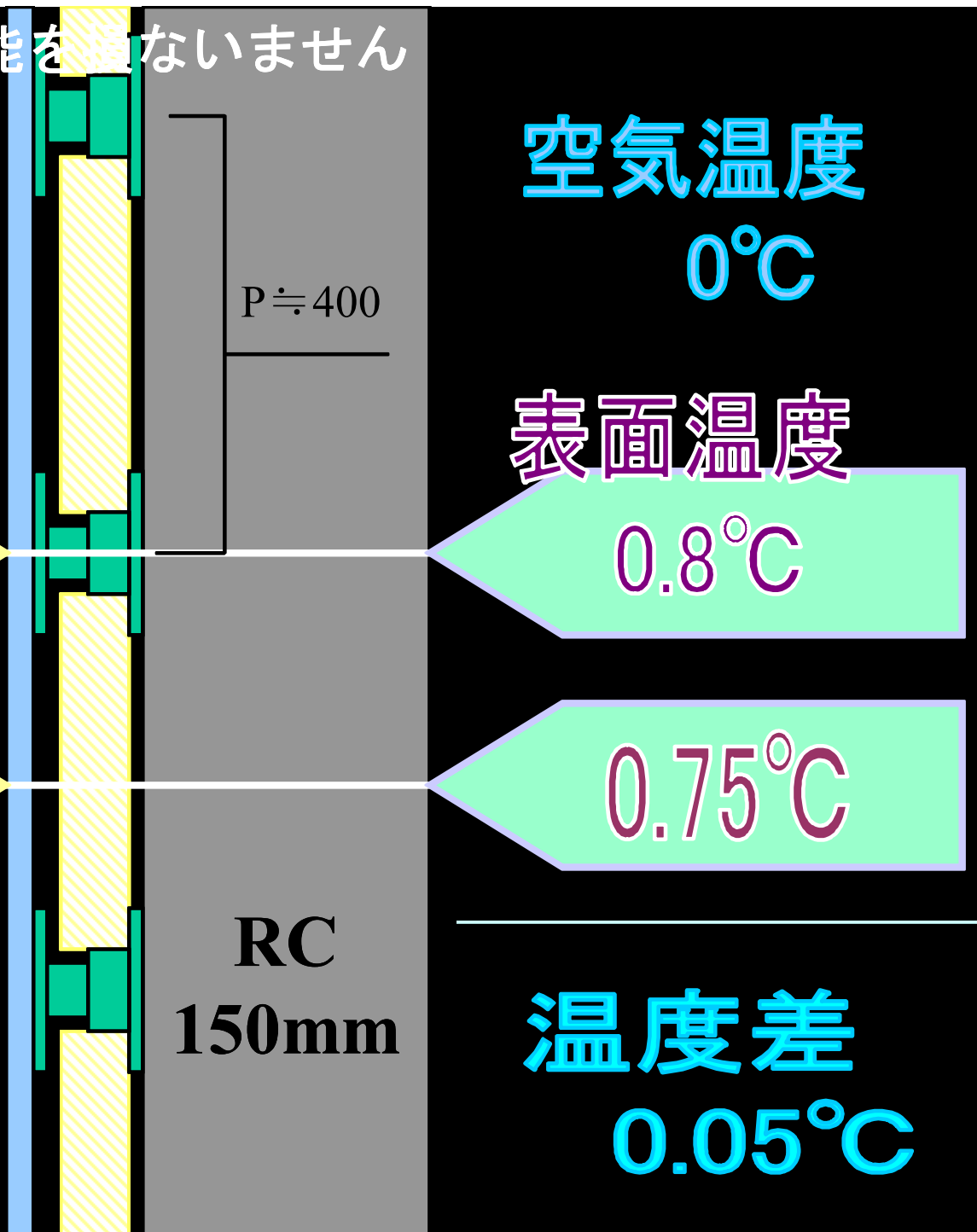
表面温度
0.8°C

0.75°C

温度差
0.05°C

P≒400

RC
150mm



④アジャスターは結露を誘発しません

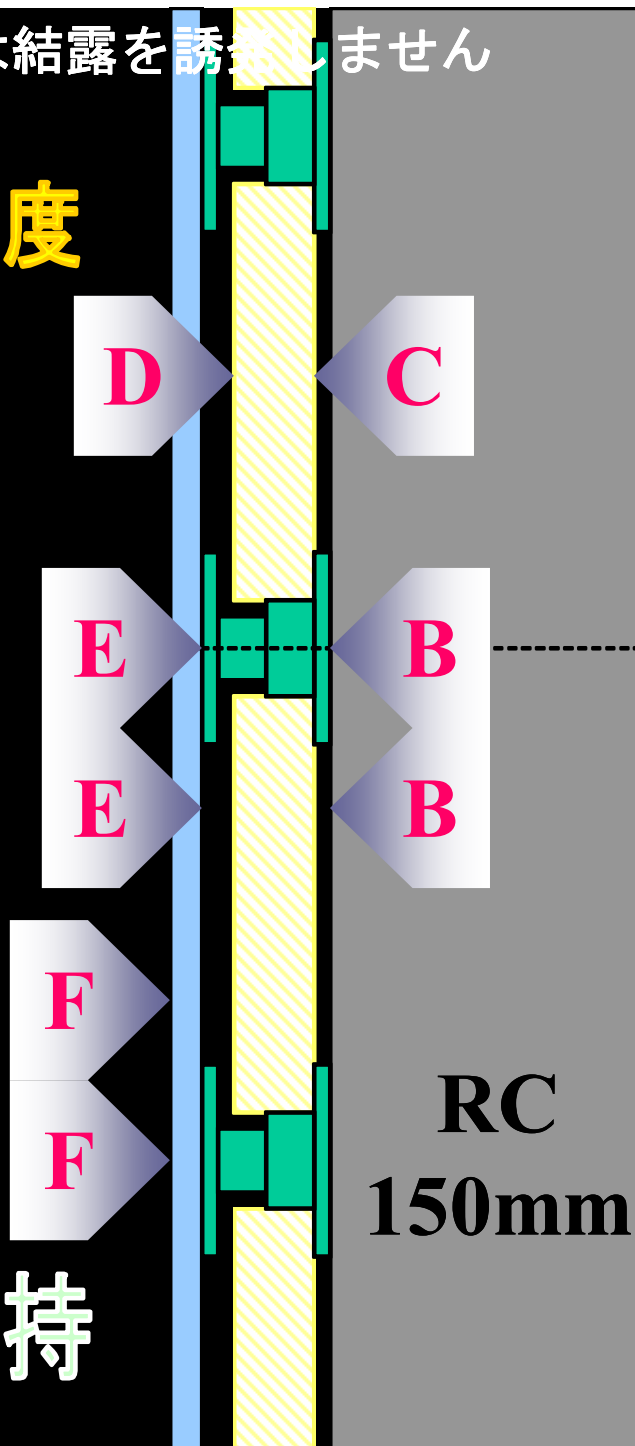
室内空気温度

20°C

湿度

85%

24時間保持



室外空気温度

0°C

湿度 なりゆき

結露発生なし

- A 室外側(RC)表面
- B 室内側(RC)表面
- C 室外側ウレタンボード表面
- D 室内側ウレタンボード表面
- E 室外側プラスチックボード表面
- F 室内側クロス表面

アジャスター工法標準施工例

壁面割付け図 (PB12.5mm 3尺×6尺サイズ)

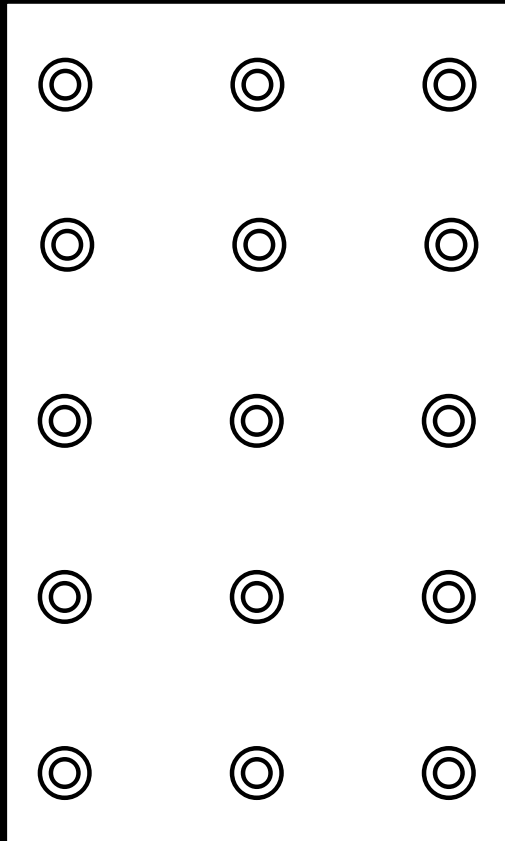


表 1. 標準使用量

	1 m ² 当たり	3尺×6尺当たり
アジャスター	9個	15個
弾性接着剤 (333ml c/d)	150ml (0.45本)	250ml (0.75本)

※アジャスター割付けピッチは450mm以内

アジャスター工法の特長（その3）

優れた「安全」

- ①施工時に水を使用せず、また結露を生じにくいプラスチック材料を使用しているため、カビの発生が抑制される。
- ②労働安全衛生法・消防法の危険物の規制を受けません。
- ③**健康住宅対応（※）**で環境にやさしい製品です。

※「健康住宅研究会」の優先取組物質（ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、可塑剤、木材保存剤、防蟻剤 等）、厚生労働省指針値策定の13物質を使用していません。

F★★★★で使用制限はありません